

(ロ) 國際労働キカンそのものに反対せざるもの  
 (イ) は『健全なる労働組合主義を以て指導精神とするもの』は一致決定したが、次の原案が問題となり、準備會側は之が削除を主張し、共產主義云々の如く主義を労働團體が排撃する必要はない。労働組合は今日何れの團體にも個人として共產主義を奉ずるもの無政府主義を奉ずるものもある。然し個人のことを問題とする要はない。殊に英獨の如く共產主義運動が合法性を獲得して居る所は反對の要がない。其故に若し規定するとせば準備會の案の非合法と政治否定の團體を除くとするが至當とするに對し、他の多くは原案を固執し、一時、共產主義團體無政府主義團體、ファレズム團體を除くとして決定を見んとしたが、總同盟並に海聯側が反對し、數回決裂の危機をばらんで休憩の後  
 (イ) は、『健全なる労働組合主義を以て指導精神とするもの』(共產主義、無政府主義、ファレズム等の指導精神に反對するもの)  
 尙加盟資格は火體一千名以下でも適當の團體は差支へないこととし、正式の條文とせず一千名を單位とするの中合せにすることにし、次に正式の會合に移り、其の他の條項を別紙の如く決定し、日本労働俱樂部を結成し、代表委員に海合組合の濱田氏を並び尙直ちに監衡委員を選出すべきであつたが、海聯其の他よりの意見もあり何れ各團體は正式に妥協を見た。

の機關にかけて参加を決定せねばならぬのであるから其の正式決定は文書を以て代表委員に通知し、其の際監衡委員を通過することとし午後九時散會す。  
 第二 労働俱樂部に對する全國労働中  
 央委員會の決定  
 以上の如き経緯を以て成立せる日本労働俱樂部に對し、我が全國労働としての正式の態度を決定するために七月六、七十二日の三日間に亘つて第六回中央委員會を開催した。是れより先き、六月三十日、全國労働常任執行委員會は、『日本労働俱樂部に關する報告』を發行し、俱樂部成立に關する詳細なる報告を各所屬組合に送達し、併せて俱樂部に對する各組合の意見を求め、中央委員會の決定の參考とするの方策を講じた。  
 而して第六回中央委員會に於ては、東京地方聯合會の上申書の見解に従ひ、特に各組合代表の傍聴出席、發言討論の自由を認めて開會、俱樂部成立の詳細を報告しなる後協議に入り、賛否兩論に分れて討議がつくされたが其の見解の主要點は、大體左の如くであつた。  
 ◆反對意見の主要點  
 一、俱樂部加盟は六月一日の中央委員會の決定に反す  
 二、俱樂部参加は、全國労働の將來の運動に對し損失多くして利益少し  
 三、組合戰線の統一は組合會議準備會を組合會議に結成して

(一) 反對決議及び反對運動

進むべきである。  
 ◆賛成委員の主要點  
 一、俱樂部参加は全國労働の將來の運動に何等の悪影響なし  
 二、眞の全國的統一に反對しつゝ、ある左翼團體に對する共同戰術として有効である。  
 三、規約中の字句は懇談會に於ける討論の経過より見て、全國労働の前回中央委員會の決定の精神に反することなし。  
 四、準備會系の友誼團體には全國労働の方針を了解して貰つて歩調を一つにして進み、労働俱樂部をして、眞に第一労働組合會議にまで發展せしむべし。  
 而して第二日には、該問題の實行方法に就て論議が進められ、反對側は『年度大會まで参加を保留すべし』とし、賛成側は『中央委員會に於て態度を決すべきである』として意見の一致を見ず、依つて同盟としては本問題の重要性に鑑み、更に十二日中央委員會を大阪に開催、關東側の反對派の中央委員は、中央委員會前に關西側の賛成派と豫め十分なる懇談をなすとの中合せをなし、十二日に大阪に於ける中央委員會に於ては、更に問題全般に亘つて長時間賛否の理論的討議を十分につくし、最後に多數を以て俱樂部加盟を決定するに至つた。

第三 全國労働内に於ける俱樂部反對運動と之に對する本部の對策

前記の如く全國労働中央委員會は、クラブ問題に對し前後三日間に亘り、質問、懇談、討議を重ね慎重に審議を重ね正式加盟を決定したのであるが、加盟組合中には反對運動をなすかの如き形勢が見えたので、七月十五日同盟常任執行委員會は、緊急通達して、各組合並に聯合會は俱樂部問題に關し中央委員會の決定に基き、本部の方針を諒解し、同盟の一致結束を計ることに努力し、同盟の統制を紊す如きことなきを切望す』との指令を發した。  
 而して東京地方聯合會の所屬七組合及び鑛夫組合の名を以て、左記の如き決議、聲明書が全國労働の内外に配布せられ且つ反對假事務所が設けられた。  
 決議  
 吾等は日本労働俱樂部の反動的性質に鑑み斷乎としてこれを排撃す。  
 一九三一、七、一五  
 東京地方聯合會所屬  
 ○關東 金 屬  
 ○東京乗合現業員會  
 ○關東木材産業  
 ○東京 出 版  
 ○東京地方自由労働  
 ○ガラス産業  
 ○他に日本鑛夫組合  
 ○日本労働俱樂部排撃に關する聲明書……省略